



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

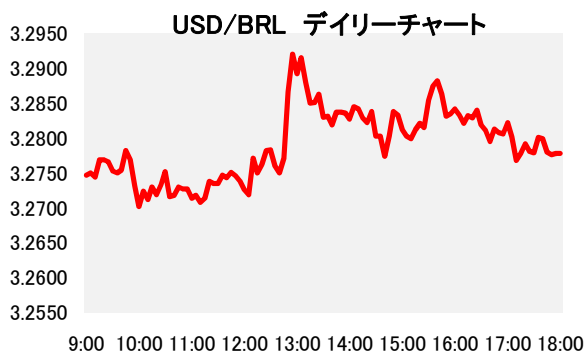
## 1. マーケット・レート

			12月22日	12月23日	12月26日	12月27日	12月28日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2910	3.2700	3.2800	3.2730	3.2770	+0.0040
	BRL/JPY	Spot	35.73	35.86	35.69	35.88	35.75	-0.13
	EUR/USD	Spot	1.0433	1.0452	1.0460	1.0457	1.0407	-0.0050
	USD/JPY	Spot	117.62	117.27	117.10	117.45	117.19	-0.26
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	12.441	12.447	12.436	12.427	12.406	-0.021
	Future	1Year(p.a.)	11.614	11.604	11.588	11.564	11.550	-0.014
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.415	2.367	2.356	2.420	2.515	+0.095
	USD	1Year(p.a.)	2.589	2.591	2.577	2.614	2.615	+0.001
株式	Bovespa指数		57255	58056	58620	58697	59782	1,085
CDS	CDS Brazil 5y		283.01	282.73	279.27	282.33	280.83	-1.50
商品	CRB指数		190.309	190.529	休場	192.753	193.033	+0.28

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

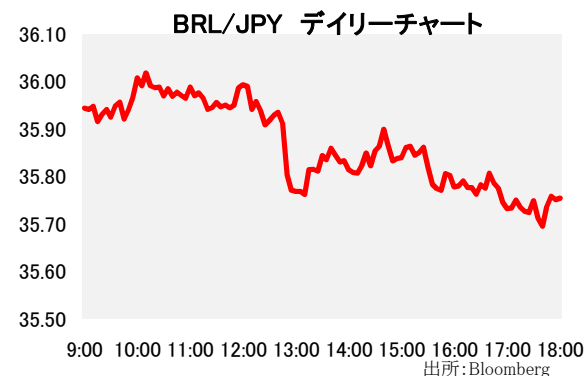
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
(米)中古住宅販売仮契約	0.5%	-2.5%	0.1%



## 3. 要人コメント

伯財務省	テメル大統領は各州から連邦政府への負債の支払いを猶予する法案に対して部分的に拒否権を発動する予定。
------	---



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.2710で寄り付いた。朝方に日中高値となる3.2670を付けると、年末を控えてマーケットが換算となる中、3.27台半ばから後半のレンジ内取引となった。午後に入ると大口の売りが出た模様でレアルは安値3.2950を示現。しかし引けにかけては値を戻し、結局3.2770でクローズ。
- イラク石油相が1月初めから日量20万から21万バレルの減産を実施すると表明し、ベネズエラの石油省も1月から日量9.5万バレルの減産計画を明らかにした。これを受けて原油価格は上昇し、WTI先物は一時54ドル台前半まで上昇。終値も8営業日続伸となった。原油高を受けてボベスパ指数も前日比1.9%上昇し、4営業日続伸した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお問い合わせ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。